

那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会協議会 平成29年11月 取組状況

■ 取組

1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

(1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

- ⑦地域の寄り合い、各種団体の研修会、小中学校等における水防災意識社会再構築ビジョンに関する教育・訓練を実施 【四国地整】

那賀川河川事務所は、平成29年11月19日(日)に阿南市羽ノ浦町の古毛地区自主防災会のお招きにより、羽ノ浦町公民館古毛分館にて出前講座を行いました。

講座では、那賀川流域と長安口ダムの概要のほか、那賀川における堤防決壊リスクや水害を最小限に抑えるための事前の備えと避難の重要性(自助・共助・公助)などについて説明しました。

講座の説明後には、地震が発生した場合に古毛地区を含む周辺の堤防が受ける影響や、堤防の耐震性に関する質問、また加茂地区の築堤完了後の古毛地区の水位上昇に関する質問など、活発な意見交換が行われました。

那賀川河川事務所では、引き続き那賀川・桑野川における減災に関する取組を推進するとともに、社会全体で平常時から洪水に備える「水防災意識社会」の再構築を行っていきます。

